

---

---

# 全国市長会 週報 = JACM WEEKLY NEWS =

第 992 号 平成 22 年 6 月 21 日発行

---

---

## ■□■ も く じ ■□■

◆ 国の会議等の動き	1
◆ 市長の選挙	1
◆ 全国市長会 行事予定	2
◆ 全国都市数	2
◆ ご案内	3

---

---

## ◆◇◆ 国の会議等の動き ◆◇◆

≪ 6 月 21 日 ( 月 ) 16 : 00 ≫

「社会保障審議会介護保険部会 ( 第 26 回 ) 」において、「地域包括ケア研究会報告」等について意見交換を予定。本会を代表して石川・稲城市長が出席予定。

[社会文教部]

≪ 6 月 22 日 ( 火 ) 15 : 00 ≫

「消防職員の団結権のあり方に関する検討会 ( 第 6 回 ) 」が開催予定。本会から構成員として菅家・会津若松市長が出席予定。

[行政部]

≪ 6 月 23 日 ( 水 ) 15 : 00 ≫

「高齢者医療制度改革会議 ( 第 7 回 ) 」において、中間とりまとめに向けた「総括的な議論」について審議予定。本会を代表して岡崎・高知市長が出席予定。

[社会文教部]

---

---

## ◆◇◆ 市長の選挙 ◆◇◆

( 選挙日 ) ( 市 名 ) ( 市 長 名 ) ( ふ り が な ) ( 期 数 )  
6 月 27 日 東京都調布市 長 友 貴 樹 3 期 ( 6 月 20 日無投票 )

[総務部]

---

---

◆◇◆ 全国市長会 行事予定 6月21日～7月16日（4週間） ◇◇◆

(月日)	(時間)	( 会 議 名 )	( 場 所 )	( 所 管 )
7月13日	10:30	都市と観光に関する研究会	全国都市会館・第2会議室	経済部
7月13日	13:00	石油基地自治体協議会役員会	全国都市会館・第3会議室	経済部
7月13日	13:30	石油基地自治体協議会総会	全国都市会館・ホールA	経済部
7月13日	13:30	第14回地方分権改革検討会議	全国都市会館・ホールB	行政部
7月13日	15:00	第2回農業政策等を考える小委員会	全国都市会館・第3・4会議室	経済部
7月13日	15:30	過疎関係都市連絡協議会総会	全国都市会館・第1会議室	行政部
7月14日	9:00	政策推進委員会	全国都市会館・第3・4会議室	企画調整室
7月14日	10:00	行政委員会	日本都市センター会館・コスモスホールⅡ	行政部
7月14日	10:00	財政委員会・都市税制調査委員会合同会議	全国都市会館・第1会議室	財政部
7月14日	10:00	社会文教委員会	日本都市センター会館・オリオン	社会文教部
7月14日	10:00	経済委員会	日本都市センター会館・コスモスホールⅠ	経済部
7月14日	12:00	正副会長会議	全国都市会館・正副会長室等	企画調整室
7月14日	13:00	理事・評議員合同会議	全国都市会館・大ホール	企画調整室

[企画調整室]

◆◇◆ 全国都市数 平成22年6月21日現在 ◆◇◆

= 809 都市 =

政令指定都市	19
中核市	40
特例市	41
一般市	686
特別区	23

[調査広報部]

## ◆◇◆ ご案内 ◇◇◆

### 日本の自治体と姉妹都市提携を希望している海外の自治体の紹介 アフリカ編 (財)自治体国際化協会提供

#### 姉妹交流提携の御案内 世界が注目するアフリカ

前回の中国に続き、今回は6月のワールドカップで盛り上がりを見せているアフリカを紹介します。

アフリカ諸国は英語やフランス語が共通語や公用語です！今回は特にエチオピアとガーナの御紹介です。

最初の一步として、スポーツや文化などそれぞれの自治体の得意分野で交流を始めませんか？  
カメルーンやウガンダからの希望も寄せられていますので、詳しくは当協会 HP をご覧ください。

#### エチオピアはどんな国

人類発祥の地、約350万年前の人間の化石(ルーシー)が1974年に発見されました。

コーヒー発祥の地で、お茶の作法のようなコーヒーセレモニーがあります。

東京オリンピックにおけるアベベなどマラソン選手が輩出しています。

在日の大使が日本との交流に熱心で日本の各自治体を回り、エチオピアの魅力を伝えてます。

#### ガーナ共和国はどんな国

金など鉱産物に恵まれ、カカオなどとともに輸出産業となっています。

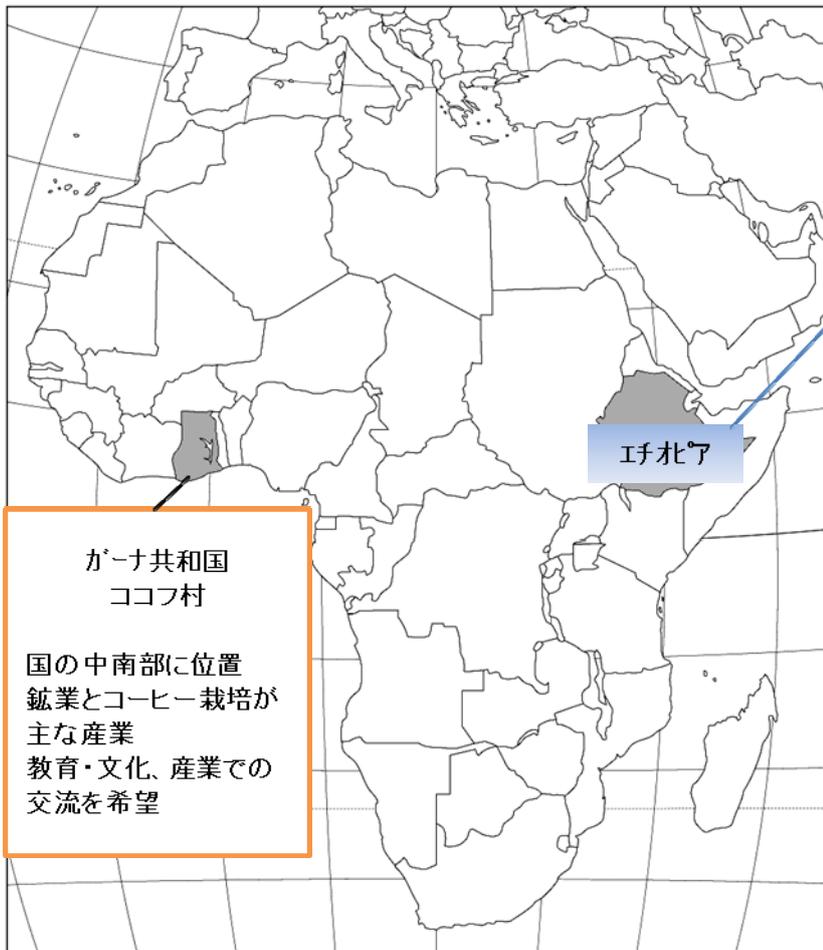
首都アクラは野口英世博士が黄熱病の研究をしたことで有名です。

#### 姉妹提携の意義

アフリカは、膨大な資源を背景に、この10年のGDPの平均が5.3%(週間「東洋経済」2010/1/9号)と高い成長率を示すなど、中国・インドに次ぐ成長市場で将来の発展が見込まれます。

国際社会においても、エチオピアのメレス首相が、昨年12月の環境COP15で地球温暖化の被害に対する適切な支援について世界に発信するなど影響力を強めています。

アフリカのマラウイからの農業研修員を受入れた北海道滝川市では、これをきっかけに国際技術研修都市として市民の自信と元気につながっているとのことです。



**ガーナ共和国  
ココフ村**

国の中南部に位置  
鉱業とコーヒー栽培が  
主な産業  
教育・文化、産業での  
交流を希望

**エチオピア**

**ハラール市**

約1000年以上の歴史を持つハラリ州の  
州都。城塞都市は世界遺産になっている。  
アラビカ・コーヒーの原産地であり、その  
輸出が経済を支えている。  
文化、観光、教育、環境保護などで交流  
を希望。

**アダマ市**

首都アジスアベバに近く、交通の要所で  
あり、農業と農業の加工工場が多い。オ  
ロミヤ州の州都  
市には66の小学校と8つの中学校があ  
り、大学もある。  
教育、産業振興の分野で交流を希望

**デブラマルコス市**

エチオピア北西部の海拔2,420mの高地  
に位置する。農業と観光業のまち。  
文化交流及び廃棄物処理等の分野での  
協力事業を希望

詳細は、当協会HP:[http://www.clair.or.jp/j/simai/kibou/kibou\\_k.html](http://www.clair.or.jp/j/simai/kibou/kibou_k.html) をご覧いただくか  
当協会交流情報部交流親善課 秋山 木林:TEL:03-5213-1723 にお尋ねください。

**【 発 行 】**

全国市長会 調査広報部

〒102-8635 東京都千代田区平河町 2-4-2

TEL:03-3262-2316 FAX:03-3263-5483

ホームページ：<http://www.mayors.or.jp>

内容・記事に対するお問合せ先メール：[shuhou@mayors.or.jp](mailto:shuhou@mayors.or.jp)

「週報」の情報は全国市長会HPメンバーズページでもご覧いただけます。